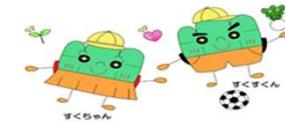


令和5年度 柏市立豊小学校グランドデザイン



豊小公認キャラクター

目指す児童像

1. 自ら目標を見つけ解決に向かい努力する子
2. 学校生活すべてにおいて自分の考えを持てる子
3. 自ら進んで行動できる子
4. 友達と自分の体を大切にできる子

学校教育目標

心豊かに 自ら考え 進んで行動できる豊っ子

6つの重点項目

- 伝える力**・・・友達に自分の考え・意見を説明することができる
- 傾聴**・・・話し合い活動で他人の意見を最後まで聞くことができる
- 相談する力**・・・悩み事等を先生・友達・家族に相談することができる
- 協働**・・・自分で解決できない事を友達や先生に助けを求めて一緒に取り組むことができる
- 主体性**・・・課題に自ら取り組むことができる
- 自己肯定感**・・・自分の長所・短所を含め、自分自身を認めることができる

目指す地域像

1. コミュニテースクールの機能を生かし、地域に開かれた学校づくりを進め、積極的に学校公開する
2. 豊小学校や地域の課題に対し、教員と学校運営協議会が一緒になって解決に当たっていく
3. 次世代の豊地区の構成者たちという捉え方・視点で子どもたちを育てていく

目指す学校像

1. 思いやりにあふれ、だれもが楽しいと感じられる学校
2. 元気で爽やかな挨拶が響き渡る学校
3. 自分で目標を決め努力する活気に満ちあふれる学校
4. いつも整った美しい環境の学校

特色ある教育活動

- ・総合・生活科・外国語学習の充実
- ・GIGAスクールの推進
- ・キャリア教育：多彩なゲストティーチャー
- ・子育て広場：命の授業
- ・放課後子ども教室の実施

目指す教師像

1. 自ら考え、進んで行動できる教師
2. 子どもの目線にたち、子どもが納得できる指導ができる教師
3. 子ども達の些細な変化を見逃さずスピード感を持って助言・支援もできる教師
4. 子ども達・保護者に信頼され適切なコミュニケーションがとれる教師

豊かな心の育成

- <重点①> 友達を大切にする
 - 相手の立場を理解する取り組み
 - 全教育活動をとおり、思いやりの大切さを考える場の設定
- <重点②> 丁寧な言葉遣いをする
 - 友達を呼び捨てにしない
 - 場に応じた言葉遣いの意識化
- <重点③> 認め合い助け合う
 - 互いの良さを認め合い、理解しあう
 - 教師による意図的な学級内交流・班編制(学級の席順・校外学習・林間学校・修学旅行の班編制etc)
 - 道徳教育の充実...人権(いじめ防止)、命の大切さ、規範意識を育てる
 - 教育相談活動の充実...教育相談週間、生活・思いやりアンケート、相談箱の設置

自ら考え 共に学び合う児童の育成

- <重点①> 自ら取り組む姿勢
 - 自ら学習の中から課題をみつける場の設定
 - 自ら進んで行動する場の設定
 - 自己肯定感を高める取り組み
- <重点②> 自分の思いを伝え相手の思いを理解する
 - 互いの考えを理解し、表現しあえる場の工夫
 - 全教育活動を通して言語活動の充実(コミュニケーション能力の向上)
 - 学校図書館活用による知識や豊かな心の習得
 - 全教育活動通しての体験活動の重視(計画的な人材活用...特別授業等)
- <重点③> 家庭学習をする
 - 学年に応じた家庭学習の習慣化
 - 家庭との連携による学力向上及び読書活動(週末読書のすすめ)

健康と体力の向上

- <重点①> 進んで体を鍛える
 - 教科体育の充実...基礎体力作り・サーキット運動
 - 日常的に運動に親しむ...外遊びの励行
 - 感染レベルの状況を配慮した特設クラブ
 - 家庭との連携による基本的な生活習慣の確立
 - 安全教育...危険予知・危険回避能力の向上、児童の安全・防災意識の高揚、落ち着いた廊下歩行
- <重点②> 進んで働く(清掃・諸活動・奉仕作業)
 - 児童が活躍できる係活動や当番活動・黙動清掃
- <重点③> 自分の体に対する思いやり
 - 引き続きコロナ禍による生活様式の徹底
 - 体調の変化にいち早く気づき自分で対応できる知識と技能の習得